



友達になろう

BE A FRIEND

1994—95年度国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 ビル・ハントレー ● 第2560地区ガバナー 大島 精次
- 会長——高橋 一夫 ● 副会長——石橋 育於
- 幹事——五十嵐晋三 ● 副幹事——松谷 昊吉
- SAA——平原 信行 ● 副SAA——清水 良一 ● 例会日——毎週水曜日 12:30～
- 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
- 事務局——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 35-3477
- FAX 32-7095

出席者会員数

会員 79名中 52名

先々週出席率

89.47% (前年同期 92.21%)

ヴィジター

三条南より 田中正佐久さん、坂井洋司さん

三条北より 中條耕二さん、山上茂夫さん

新津より 小田島哲夫さん

ゲスト

第2560地区職業奉仕委員長 島田政之助殿

先週のメイクアップ

3/6 三条南へ 渋谷正一さん、松谷昊吉さん、宇溜間一知さん、細井増雄さん、
関本哲秀さん、斉藤弘文さん、三堀正純さん、古沢富雄さん、
石橋育於さん、加藤紋次郎さん、斉藤隆さん、外山一郎さん

3/7 三条北へ 上木六治さん、関本哲秀さん、長谷川有美さん、熊倉昌平さん、
小越憲泰さん、斉藤弘文さん、金沢興宗さん

会長挨拶

高橋(一)会長

こんにちは。今日は講師としておいでいただきました地区職業奉仕委員長の島田さん、我がクラブより2年早く40周年記念大会を開催される新津クラブから、記念大会のPRにおいでいただいた小田島さん初め、南クラブ、北クラブからお客さまをお迎えいたしております。ようこそおいで下さいました。

先日関西大震災関連のテレビニュースを見ておりましたら、フィリピンの小学生の子供たちが日本の被災者へと義援金を集め、その総額が日本円で960万円にもなったと報道されておりました。また同国の大統領が国民に向かって、「1カ月の収入分を義援金として日本に送ろう」と呼び掛けておられるとのことでした。

一方、東京の某人は震災で崩壊した神戸の某デパートから金目のものをごっそり盗み出し、質屋に流し、最近になって捕まったとの報道もございました。

私はこの二つの報道を聞きまして、「衣食足りて礼節を知る」という昔からのことわざは、昔の貧しかった時代の「食べるがために盗みもした。しかしもう少し豊かになったらそんなことはしないのだろうに…」という貧しかった時代のみ通用する言葉で、現実に物が豊かになったら、「もっと豊かになりたい」と、このような事件になるのではないかと、本当に人間とは度し難い、どうしようもないものだと思います。

義援金のことでもう一つ、私どもロータリーでは、当初大島ガバナーから「一人1,000円ずつ」という呼び掛けがあり、更に災害の規模が想像以上に大きいことから「もう少し、よろしく頼む」という要請はありましたが、フィリピンの大統領のように「1カ月分の収入を送ろう」と呼び掛けは日本の村山総理からも、ガバナーからもなかったわけでした。私はテレビを見ながら、いったいフィリピンと日本、どちらが豊かな国でどちらが貧しい国なのか、真の豊かさとは何なのか、考えてしまいました。

各種報道の中で、皆さんもいろいろお考えのことがあるやと思いますが、私どもロータリアンとしてどういうふうな行動をすべきか皆で考えてみる必要があるのではないかと考えた次第です。

幹事報告

五十嵐(晋)幹事

◎1995～1996年度地区協議会のご案内がとどいております。

と き 平成7年5月20日(土)、21日(日)

と ころ 第一日 高崎文化会館 AM11:30～

第二日 群馬音楽センター AM9:30～

義務出席者 《第一日》次年度地区役員 会長、幹事、ロータリー財団委員長、米山奨学委員長

《第二日》次年度地区役員 会長、幹事、クラブ奉仕(A)委員長、

クラブ奉仕(B)委員長、職業奉仕委員長、社会奉仕委員長、国際奉仕委員長、青少年奉仕委員長、ロータリー財団委員長、米山奨学委員長

◎巻RCより 第42回県下ロータリークラブ親睦ゴルフ大会のご案内がとどいております。

と き 5月10日(水) AM9:00～

と ころ 新潟カントリー倶楽部

◎重岡ガバナーノミニーより 1995～1996年度地区役員依頼状がとどいております。

藤田 説量——地区顧問

野村竹三郎——地区協議会第三分科会クラブ奉仕部会(A)サブリーダー

——会員増強委員会委員

ニコニコBOX ¥34,500

3月8日分

- 2560地区職業奉仕委員長 島田政之助さん 本日は宜しく。
- 小田島哲秀(新津)さん 新津40周年よろしく願い致します。
- 金子さん 誕生によせて……。
- 野村さん 第2560地区職業奉仕委員長 島田政之助さんを歓迎して。
- 高橋(一)さん 2560地区職業奉仕委員長を歓迎して。2月の株主総会で会長になりました。よろしく御指導の程を。
- 長谷川さん 2月25日から10日間イタリアに業界視察をかねて出掛けて来ました。
- 五十嵐(晋)さん 2560地区職業奉仕委員長を歓迎して。
- 丸山さん 都合により早退させていただきます。
- 佐藤(吉)さん 早退させていただきます。

ロータリー財団BOX ¥12,000

- 寺沢さん 次女が4月から中学に入学致します。
- 鈴木さん 第三番目の孫が大学へ入りました。孫の場合の申告はおこがましい事かも知れませんが。

第2560地区職業奉仕委員長 島田政之助殿

◆職業奉仕とは何か

ロータリーにおける職業奉仕活動は、ロータリーの奉仕活動の原点とも言うべきものです。ロータリーが職業分類という原則によって会員を選ぶということは、会員と職業が同格視されているということの現れでもあります。幅広い職種の中から選考されたロータリーの会員一人一人は、仲間の会員に対して、夫々自分の職業を代表していることとなります。

ロータリーの会員は、まず毎日の仕事のなかで接する人々に対して、ロータリー精神の模範とならなければなりません。そしてそれは同じ職業の人々の模範となるものでもあります。このことはロータリーの原点であり、そして職業奉仕の基盤となるものです。

職業奉仕は、四大奉仕部門の2番目という重要なポジションを持ちながら、個人の活動に力点が置かれているということもあって、クラブの活動としては何となくわかりにくく、事業計画を立てにくい委員会でした。R Iが出したクラブ会員全員の協力活動による職業奉仕という新方針を見ても、事業計画を立てにくい委員会ということにはあまり変化がありません。

とりあえずR Iが提供しているプログラムについて触れます。

I. 個人的な職業奉仕活動の為の事業

1. 四つのテスト

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるかどうか？

2. 「職業宣言」

3. 職場訪問

II. 会員が協力して行う職業奉仕活動

1. 会員の事業所見学
2. 職業活動の表彰
3. 就職相談
4. 職業指導
5. 職業情報



◆職業奉仕の歴史

- 1905年 シカゴの弁護士ポール・ハリスは「金を作るためではなく、人生を生きるため」に3人の友人と語らって当年の2月23日にロータリーを創設した。
組織拡大は一つの職業分野から一人という制限をした。クラブに参加した多くの人々の目的は商売が出来そうだということであった。
- 1907年 シカゴ・クラブのアーサー・フレデリック・シェルドンは職業が社会に奉仕する手段になることを主張し、「ビジネス・メソッド」委員会を作った。
- 1910年 第1回全米ロータリー・クラブ連合会で、シェルドンは、職業倫理の重要性を訴え、職業における腐敗と不公正なやり方をのぞくべきことを主張した。
- 1911年 オレゴン州ポートランドの大会で、ミネソタ州ミネアポリスの会長であったベンジャミン・フランクリン・コリンズが「無私の奉仕」という考えを主張した。この考えは、その後、少しかえられて、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」「超私の奉仕」というスローガンにまとめられた。
- 1912年 ミネソタ州デュールズの大会で、五つの綱領が採用された。そのなかの二つ、「すべての合法的な職業の価値を認め、これをすすめるとともに、各会員に対して社会に奉仕する機会をあたえ、各自の職業を品位あらしめる」、「実業および専門職業における道徳的水準を高めること」は、どちらも職業倫理に深く関係するものであった。
- 1915年 サンフランシスコ大会において、商取引の方法に関する「道徳律」が採択。
- 1916年 オハイオ州シンシナティの大会から同業種および関連事業グループの会合が行われるようになり、「道徳律」にもとづく、職業上の実務規準の討議が行われた。
- 1927年 ベルギーのオステンド大会において、「職業奉仕」という言葉が公式化された。
- 1929年 テキサス州ダラス大会からロータリーの国際大会で職業別協議会を開くということが習慣になった。
- 1930年代 アメリカは大不況にみまわれたが、その結果アメリカのロータリアンであるハーバート・J・テーラーによって「四つのテスト」が考案されている。
- 1977年 年月が立つにつれ、ロータリーの「道徳律」は使われなくなった。R I規定審議会は、「この時期において、全世界がその倫理を復活する必要がある」として、国際ロータリー理事会に「ロータリーの道徳律」の出版、頒布を復活するよう求めた。しかし、理事会は、ロータリーが国際化し、職業が多様化したということで、いまさら「道徳律」を改正、更新しても効果がないと結論づけた。
- 1980年 R I規定審議会は、国際ロータリーの細則を改正して「道徳律」に関するすべての記載を削除した。
同じく1980年にR I理事会では、利益を得るための手段として、ロータリーの親

睦を利用することは、いかなる場合にもロータリーの精神に反するという声明を
発表した。

1987年 R I 職業奉仕委員会は、従来の個人の職業を通じての職業奉仕に加えるに、クラ
ブ会員全員の協力活動による職業奉仕活動を決定した。

1989年 ロータリーの綱領に記されている「道徳的水準を高める」ということを明確に定
義する手段として、R I 規定審議会は「職業宣言」を採択した。

このように職業奉仕のあり方が年々変化したのは、職業奉仕こそロータリーの奉仕の
あり方の基本理念だからです。

職業奉仕のあり方は、経済環境・社会環境・自然環境の変化で、今後も変化しつづけ
ると思います。

◆再び職業奉仕とは何か

クラブ奉仕・社会奉仕・国際奉仕は奉仕の地理的領域を表す。

職業奉仕とはロータリーの奉仕の基本理念・精神的領域を表す。

三条RC	3月15日例会	卓話	熊倉昌平会員
	3月22日例会	春の遠征夕食会	於 見附市 小林屋
	3月29日例会	卓話	岩井数央会員
三条南RC	3月20日例会	卓話	金子晴俊会員
	3月27日例会	卓話	田辺吉洋会員
	4月3日例会	卓話	吉井正孝会員
三条北RC	3月14日例会	卓話	斎藤会員、山口会員
	3月21日例会	休会	(春分の日)
	3月28日例会	鮭稚魚放流例会	